

貨 廉 上 げ と 「憲 法・
用 を 守 る」



核兵器を「違法な兵器」として開発・実験、保有などを全面禁止とする「核兵器禁止条約」の制定に向けた交渉が、3月から国連で始まる。平和を希求する日本国民と全世界の人々は、これを注視している。
(長崎・平和祈念像 2016年12月3日撮影 編集部)

国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階
発行責任者 長岡正之
編集責任者 寺崎浩



国鉄労働組合東海本部 執行委員長 長岡 正之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、一昨年に続き暴走する安倍政権に国民が翻弄された年であつたと思います。强行採決された「戦争法」と同じように、TPP・年金カット法案・カジノ法案など国民の声をまったく聴こうともせず、数の力により強引に法案を押し通してしまうやり方を許すわけにはいきません。

日本の平和と民主主義を脅かす大変危険な政治手法について、結成70年を迎えた国労は、地域の仲間・共闘する仲間にも大きな声をかけ、国民的運動を巻き起こし、組合員全員で、安倍政権の暴走をストップさせるため、運動を展開していくことが重要になつてきました。

政治的課題は、沖縄米軍基地問題・労基法の改悪など、問題が山積しています。17春闘は、国民的

諸課題も含め重要な闘いになると 思います。

昨年、東海会社においては、春に「健康診断の一部労働時間化」、秋には「夏季制服のノーケータイ化」を勝ち取ることが出来ました。これは、全組合員が長年、地道で粘り強く闘い続けた成果だと思いま す。小さな一步かもしませんが、国労組合員には、大きな希望を与えてくれました。他にもまだ、専任社員の賃金・労働条件・退職合員全員で展開していきましょう。

国労の喫緊の課題である「組織の強化・拡大」では、多くの組合員の退職により、一層深刻な問題になつてきています。今年は、目標達成できるよう一人ひとりが、目的意識をしつかり持ち奮闘する事をお願いいたします。

貨物会社においては、「17年連続ベアゼロ」を今年は、何が何でもストップさせ、大幅賃上げを勝ち取る闘いを客貨一体となり組合員全員が、運動を作り上げていくことが、より重要になつてきます。

組合員・共闘する仲間の皆様、今年もよろしくお願ひします。

組合員全員で、安倍政権の暴走をストップさせるため、運動を展開していくことが重要になつてきました。

労働条件の改善等の運動に団結して頑張っていきましょう。今年の17春闘・会社諸計画・労働協約改訂闘争に向け、職場から、分会から大きなうねりを作り上げ、他労組組合員も巻き込んだ闘いを開いて行くことが大変重要になつてきます。

国労東海本部は、今年も国民・労働者の先頭に立ち、「日本の平和と民主主義、労働者の生活と権利を守る闘い」を展開して行きま

